

2002年初夏 平行滑走路が供用開始



成田空港の平行滑走路建設工事が一昨年の12月から始まっています。

工事は、県道成田小見川鹿島港線を滑走路の下を通るトンネルとして付け替える工事、滑走路の谷間を埋め立てる敷地造成工事など工事区域全域で行われており、今後、滑走路・誘導路の舗装、航空保安無線施設の設置などが行われ、今年の11月中に完成する予定です。その後、完成検査や慣熟飛行を経て、来年初夏に日本・韓国で開催されるサッカーワールドカップまでの供用を空港公団では目指しています。

平行滑走路が供用開始されますと、横芝町の上空を離着陸機が飛行しますので、騒音対策、落下物対策などを議会の協力をいただきながら国・空港公団へ要望してまいります。

平行滑走路離着陸機予測高度

地点	高 度	
	離陸機	着陸機
谷台集会所	約1,100m	約 735m
曾根台集会所	約1,300m	約 877m
横芝小学校	約1,600m	約1,005m
上堺小学校	約2,100m	約1,290m